

よい賢く よいかっこよく ～「安心」と「わくわく」～

豊川市立東部中学校

2年 学年通信

No. 8

令和7年8月18日

共存共栄の3日間へ ～みんなでつくる、あの夏の思い出～

6月初旬から準備を進めてきた野外活動が、いよいよ2日後にスタートします。この行事に向けて、級長会、キャンプファイヤー、光の舞、レクリエーション、エンカウンター、広報、ハイキングなど、多くの生徒が「行事をつくる側」として実行委員に立候補し、主体的に準備を進めてくれました。また、参加するすべての生徒が、班長、保健係、美化係、食事係として、それぞれの役割を担っています。全員が「任された仕事に責任をもって取り組むこと」で、この野外活動がよりよいものになっていきます。一人一人が「誰かのために」「班のために」「学年のために」という“他者中”の気持ちをもって行動すれば、クラスや学年に大きな力が生まれます。この行事は、まさに「みんなの力でつくる行事」です。

日常とは違う「不便さ」を楽しもう

今回の野外活動は、家族旅行とは違います。自然の中という不便な環境で、集団生活のあり方を学ぶ貴重な機会です。今年度は、野外炊飯にも挑戦します。スイッチひとつで火がつく日常とは違い、火をおこすところから始まり、煤のついた器具を一つひとつ手洗いするまで、すべてを自分たちの力で行います。うまくいかないこともあるかもしれませんが、その「不便さ」の中にこそ、気づきや成長があります。また、ゲームやSNSなどのデジタル中心の生活からも一歩距離を置きます。代わりに、レクリエーションやエンカウンター、ハイキング、そして部屋で仲間と語り合う時間——どれもが人との関わりの中でこそ意味をもつ活動です。夜には真っ暗な中で火を囲み、スタンプや光の舞のパフォーマンスを楽しみます。照明に照らされた舞台ではなく、自然の中で心と心が通い合う、かけがえのない時間になるでしょう。



最高の思い出にしよう

たった3日間の活動ですが、仲間と過ごす時間の中に、きっと一生忘れない「かけがえのない瞬間」があるはずです。中学2年のあの夏、みんなで力を合わせてやり遂げた思い出として、心に残る活動になることを願っています。

最後に、活動を安全に、そして気持ちよく楽しむために、しおりをよく読み、持ち物の確認は必ず自分で行いましょう。スマートフォンやゲーム機など、活動の趣旨に合わないものは持ってきません。基本は、学校生活のきまりと同じです。一人一人がルールを守り、気持ちよく過ごすことが、野外活動の成功につながります。みんなで協力して、最高の3日間にしましょう！

保護者の皆様へ（野外活動について）

- ・ 初日の昼食は、お弁当が必要です。捨てられる容器で準備をお願いします。
- ・ 集合は 8:40 整列完了です。8:20 から登校可能ですので、それ以降に登校してください。当日は大きな荷物を持つ登校となりますので、徒歩または保護者の方による送迎をお願いいたします。
- ・ 当日、体調不良等で欠席される場合は、午前 8:00 までに「まなびポケット」またはお電話でご連絡ください。
- ・ 学校到着は 14:20 頃を予定していますが、道路状況により前後する可能性があります。到着予定時刻は、「まなびポケット」を通じてお知らせいたしますので、随時ご確認をお願いいたします。
- ・ 発熱やけがなどにより、活動の継続が難しいと判断された場合は、保護者の方にお迎えをお願いすることがあります。また、病院での受診が必要な場合には、病院までの送迎をお願いいたします。なお、緊急の場合には、学校側で救急搬送を依頼することがあります。あわせて、参加確認書にご記入いただいた連絡先が常につながる状態であるよう、ご協力をお願いいたします。